

令和7年度 次世代創出PBL推進事業  
実施報告書【学校課題実践校用】

学校番号	48
学校名	富山県立となみ総合支援学校

学校の現状と課題	<p>本校は、知的障害や肢体不自由のある児童生徒を教育の対象とする特別支援学校で、小学部から中学部、高等部へと自立と社会参加を目指して一貫した教育を推進している。</p> <p>これまで、本校では児童生徒の生きる力を育むために、主体的・対話的な学びにつながる授業づくりに取り組み、学習指導要領の3つの柱に沿った適切な目標設定による授業の実践力の向上を図り、日常生活や社会生活で生かすことのできる力の向上を進めてきた。</p> <p>昨年度、ウエルビーイングの視点を持ちながら、児童生徒一人一人が地域社会に溶け込み、自分らしく、生き生きと力を発揮し、豊かさを感じながら、たくましく生きることができるよう力を育むために、小学部、中学部では、外部専門家(大学教員等)を招き健康の保持や体力の向上を図る態度を育み、高等部では、作業学習の9つの作業班に地域等の専門家(職人、店主 他)を講師に招いて、それぞれの作業班に関連の深い分野のプロから学ぶ機会を設け、地域の特色ある伝統工芸やプロのノウハウを学んだ。</p> <p>今年度は、引き続き効果的なキャリア教育を推進するために、昨年度の取組を継続し、児童生徒が外部専門家や地域の人材から学ぶ機会を設け、専門的知識や技能の向上を図ることにより、児童生徒のたくましく生きる力を高める取組を推進することとする。</p>	
テーマ(特色)	<p>社会で自分らしく、生き生きと力を発揮するためのスキルや態度を育むキャリア教育の推進 ～児童生徒の発育発達に応じた健康の保持・増進と地域資源や地域活動を活用した取組の充実～</p>	
設定した「テーマ」の達成状況	<p>○健康で心が豊かになる取組を推進することができた ①基本的な生活習慣の定着及び体力向上の取組、②社会性を高める取組、③地域活動及び余暇活動に関する取組</p> <p>○地域社会とつながり、溶け込む取組を推進することができた ①作業学習を通じた地域連携活動、②学校及び地域行事を通じた活動、③児童生徒会活動や部活動等を通じた活動</p>	
実施内容(具体的に記入する)	<p>○小学部、中学部、高等部 ・知的障害児童生徒及び肢体不自由児童生徒を対象に、外部専門家(大学教員等)を講師として、児童生徒の発達発達に応じた効率的・効果的な指導(運動・栄養・睡眠、疾病予防、社会性、芸術、余暇活動等)を受ける機会を設けるとともに、教職員が日常の授業の実践に係る助言を得た。</p> <p>○中学部、高等部 ・中学部、高等部の作業製品の開発に当たり、外部専門家(地域の職人等)を講師として、生徒及び教職員への技術指導を受ける機会を設けるとともに、日常の授業の実践に係る助言を得た。 ・中学部、高等部の作業学習や校外行事に向けた学習等に当たり、外部専門家(ビジネスマナー、ビジネスコミュニケーションスキル等)を講師として、生徒がビジネスマナーやコミュニケーションスキルの専門的な指導を受ける機会を設けるとともに、教職員が日常の授業の実践に係る助言を得た。</p>	
取組による成果(プロジェクト学習推進の観点から)	<p>○小学部、中学部では、外部専門家(大学教員、地域スポーツクラブ指導員等)の運動指導を通して、児童生徒が運動の楽しさを味わうとともに、健康についての理解を深め、児童生徒が主体的に家族や教師と一緒に自分の目標を設定して基本的な生活習慣を整えたり、健康の保持及び体力の向上を図る態度を育んだりすることができた。</p> <p>○高等部では、作業学習の9つの作業班に地域等の専門家(職人、店主 他)を講師に招いて、それぞれの作業班に関連の深い分野のプロから学ぶ授業を設け、地域の特色ある伝統工芸について学んだり、プロの技やノウハウを学んだりする貴重な機会を得た。</p> <p>各作業班での授業後、学習発表会や校内の作業製品販売に向けて、プロの助言やアイデア、地域の特色を取り入れた作業製品づくりを進めたり、意欲的に接客マナーの向上等に努めたりする生徒の姿が見られるなどの成果を感じることができた。また、受注班では、外注の箱折り作業を実施しているが、発注元の事業所の代表取締役社長に納品した箱や取扱い商品の流通や顧客のニーズに応じて働くことの大切さについて学び、就労生活の側面から生徒たちの地域参加を促す機会を得ることができた。</p>	
対象者(学年・人数など)	児童生徒132名(小学部56名、中学部31名、高等部45名)	
実施実績	4月	基本方針の検討及び確認、共通理解、講師選定(各学部)
	5月	実施計画の立案(各学部)
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等部作業学習 クリーンサービス班 外部専門家による実習①</li> <li>・高等部作業学習 園芸・食品加工班 外部専門家による実習①</li> <li>・高等部作業学習 木工班 外部専門家による実習①</li> <li>・高等部作業学習 食物班 外部専門家による実習</li> <li>・高等部作業学習 生活サービス班 外部専門家による実習①</li> <li>・高等部作業学習 生活サービス班 外部専門家による実習②</li> <li>・高等部作業学習 園芸・食品加工班 外部専門家による実習</li> </ul>
	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等部作業学習 受注班(高等部全体) 外部専門家による演習</li> <li>・高等部作業学習 受注班(高等部就職希望者) 外部専門家による講義</li> <li>・高等部作業学習 生活サービス班 外部専門家による実習①</li> <li>・高等部作業学習 生活サービス班 外部専門家による実習②</li> </ul>
	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学部 外部専門家による授業</li> <li>・小学部 外部専門家による助言①</li> </ul>
	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学部 外部専門家による助言②</li> <li>・中学部 外部専門家による授業①</li> <li>・中学部 外部専門家による授業②</li> <li>・高等部作業学習 クリーンサービス班 外部専門家による実習②</li> <li>・高等部作業学習 産業技術基礎・生活文化基礎班 外部専門家による実習</li> <li>・高等部作業学習 木工班 外部専門家による実習②</li> </ul>
	1月	・高等部作業学習 窯業班 外部専門家による実習
	2月	・高等部作業学習 服飾工芸班 外部専門家による実習
	3月	